
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第69号

2011/11/09配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成23年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 11/02～11/09までの更新情報 -----

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2011/11/04】

・平成23年度第8回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
化学物質調査会 化学物質審議会第110回審査部会 第117回中央環境審議
会環境保健部会化学物質審査小委員会 議事要旨

・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/110_giji.html

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/council/05hoken/y051-117.html>

標記資料が掲載された。議題は、

(1) 前回指摘事項等の確認等について

(2) 新規化学物質の審議について

など。

●経済産業省

【2011/11/04】

・「「HCFC」、「臭化メチル」の輸入割当について(案)」に対する意見募集

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595111062&Mode=0>

11月4日から12月3日までの間、標記の意見募集が行われる。

【2011/11/04】

- ・平成23年度 輸出者等遵守基準説明会の情報を更新いたしました。
- <http://www.meti.go.jp/policy/ampo/seminer/2011junshukijun.pdf>

標記説明会の情報が更新された。

【2011/11/07】

- ・「水銀に関する条約の制定に向けた政府間交渉委員会第3回会合」について
- <http://www.meti.go.jp/press/2011/11/20111107002/20111107002.html>

10月31日から11月4日までナイロビ(ケニア)で開催された標記会合の結果が公表された。

●厚生労働省

【2011/11/01】

- ・化学物質による健康障害を防止するための指針の対象となる化学物質の追加及び当該化学物質による労働者の健康障害を防止するための指針(案)に係る意見募集について(回答)
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110064&Mode=2>

5月20日から6月19日まで行われた標記の意見募集の結果が公表された。

【2011/11/01】

- ・第3回 職場におけるリスクに基づく合理的な化学物質管理の促進のための検討会 配布資料
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001sliy.html>

10月31日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、検討結果のとりまとめ、など。

【2011/11/01】

- ・「労働安全衛生法第28条第3項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質による健康障害を防止するための指針」の周知について(平成23年10月28日基発1028第4号)
- <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111101K0010.pdf>

・別添1

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111101K0011.pdf>

・別添2

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111101K0012.pdf>

標記資料が掲載された。これまでに厚生労働大臣により指針が定められていたアントラセン等18物質に加え、哺乳動物の長期毒性試験においてがん原性が認められ、労働安全衛生法第28条第3項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質として追加された8物質(塩化アリル、オルト-フェニレンジアミン及びその塩、1-クロロ-2-ニトロベンゼン、2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼン、1,2-ジクロロプロパン、ノルマル-ブチル-2,3-エポキシプロピルエーテル、パラ-ニトロアニソール、1-ブロモ-3-クロロプロパン)を新指針の対象物質とするもの。

【2011/11/01】

・「労働安全衛生法第28条第3項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質による健康障害を防止するための指針」の公示に伴う平成21年3月26日付け基安労発第0326001号・基安化発第0326001号通達の廃止について(平成23年10月28日基安労発1028第1号、基安化発1028第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111101K0020.pdf>

標記資料が掲載された。

【2011/11/04】

・平成22年度ばく露実態調査対象物質に係るリスク評価結果に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について(平成23年10月13日基安発1013第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111104K0010.pdf>

・別添1

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111104K0011.pdf>

・別添2

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111104K0012.pdf>

標記資料が取りまとめられ、公表された。内容は、

(1) 詳細リスク評価を行った物質について

・制度的対応を念頭において健康障害防止措置の検討を行うべきとされた物質(インジウム及びその化合物、エチルベンゼン、コバルト及びその化合物)

・一部の事業場で高いリスクが認められたものの作業工程に共通とは認められず事業場での適切な管理が必要とされた物質(酢酸ビニル、1,2-

ジブロモエタン)

(2)初期リスク評価を行った物質について

・高いリスクが認められたため、さらに詳細なリスク評価が必要とされた物質(酸化チタン(IV)、1,3-ジクロロプロペン、ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト(別名DDVP)、パラ-ジクロロベンゼン、4-ビニル-1-シクロヘキセン)

・リスクは低いものの引き続き適切な管理を行うべき物質(オルト-ニトロアニソール、カテコール、ニトロメタン)など。

●環境省

【2011/11/01】

・地下水汚染未然防止のための構造と点検・管理に関する検討会(第6回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14388>

11月15日に標記会合が開催される。議題は、

(1)地下水汚染の未然防止のための措置(案)について

(2)指針及びマニュアル(素案)について

など。

【2011/11/01】

・中央環境審議会石綿健康被害判定部会(第4回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14386>

11月16日に標記会合が開催される。議題は、

(1)制度見直しの状況について

(2)調査・研究等について

(3)医学的判定の在り方(症例検討等)について

など。なお、(3)以降の議題は非公開で行われる。

【2011/11/04】

・中央環境審議会水環境部会水生生物保全環境基準専門委員会(第4回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14395>

11月18日に標記会合が開催される。議題は、

(1)前回指摘事項について

(2)「水生生物の保全に係る環境基準の設定について(第1次報告案)」について
など。

【2011/11/07】

- ・「第19回 揮発性有機化合物排出インベントリ検討会」の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14402>

11月15日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)今年度の調査方針について
 - (2)地域別の排出量推計について
 - (3)規制施設からの排出量推計について
- など。

●内閣府食品安全委員会

【2011/10/31】

- ・「食品安全関係情報」を更新しました

→

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2011&from_month=10&from_day=7&to=struct&to_year=2011&to_month=10&to_day=21&areaId=00&countryId=000&informationSour

最新2週間(10月7日～10月21日)の海外情報が更新された。

●産業技術総合研究所

【2011/11/07】

- ・二次生成対応広域大気モデル ADMER-PROを公開しました。

→ <http://www.aist-riss.jp/main/modules/product/software/ADMER-PRO.html>

- ・ADMAR-PRO webサイト

→ <http://www.aist-riss.jp/software/admer-pro/>

AIST-ADMARの発展版が公開された。本モデルの特徴は、

- ・光化学反応モデルの導入により、オゾンなど2次生成物質を含む複数物質を同時に評価することが可能
- ・デフォルトで内蔵されている排出量等のデータを用いて排出削減効果

を予測可能

- ・一般のWindows OSで動作し、操作が簡単など。

●国立環境研究所

【2011/11/04】

- ・環境標準物質「NIES CRM No. 29 ホテイアオイ」を追加しました
→ <http://www.nies.go.jp/labo/crm/waterhyacinth.html>

標記情報が掲載された。

●国立医薬品食品衛生研究所

【2011/11/02】

- ・食品安全情報(化学物質) No. 22 (2011. 11. 02)
→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2011/foodinfo201122c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

●労働安全衛生総合研究所

【2011/11/02】

- ・平成23年度労働安全衛生重点研究推進協議会シンポジウム開催の御案内(第二報)
→ <http://www.jniosh.go.jp/announce/2011/0831/index.html>

平成24年1月12日に標記シンポジウムが開催される。講演内容は、「震災の復旧・復興作業におけるアスベスト健康障害の予防」など。

【2011/11/02】

- ・震災関連情報を掲載しました

- ・「東日本大震災における石綿に係る廃棄物及び船舶解体処理時の石綿飛散状況把握及びばく露防止対策」第1回現地調査結果について

→ <http://www.jniosh.go.jp/results/2011/1101/index.html>

- ・東京電力福島第一原発作業員の呼吸用保護具のフィットネス調査について

→ <http://www.jniosh.go.jp/results/2011/1102/index.html>

標記資料が掲載された。

●日本化学工業協会

【2011/11/04】

・日化協発刊 ECETOC TRAによる排出量測定データ使用マニュアル Ver1.2.1
をリリースしました。

→ http://www.nikkakyo.org/reach/REACH-IT/ECETOC_TRA.html

標記資料が掲載された。これは、ECETOC TRA(Excel版)において、デフォルト値の代わりに排出量を設定することによってリスク評価を改善する方法を具体的に紹介するもの。

●欧州化学品庁(ECHA)

【2011/11/03】

・ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→

http://echa.europa.eu/consultations/test_proposals/test_prop_cons_en.asp?consultations_status=current

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、硝酸銅など4物質に関する情報の提出を要請した。提出期限は12月19日。

●US EPA

【2011/10/19】

・EPA Releases Air Quality Model to Study Harmful Air Pollution /
Model will help scientists protect public health

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/f7a07eebc31feaa08525792e004ef9ec!OpenDocument>

米国EPAは、コミュニティ・マルチスケール大気質モデル(CMAQ)の新バージョンを公表した。本モデルは、最新の気象データと大気化学データを用いて、気象条件と汚染がどのように相互作用するか、汚染がどのように気象を変化させるかをシミュレーションするもの。

【2011/10/20】

- EPA Awards \$50 Million for Clean Diesel Projects /Reducing diesel emissions helps decrease asthma attacks and premature deaths

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/654037d95c969b5a8525792f0055de56!OpenDocument>

米国EPAは、排ガス削減及びヒト健康保護の取り組みの一環として、クリーンディーゼル・プロジェクトに総額5000万ドルを助成することを決定した。スクールバス、トラック、機関車、船舶など8000台超のディーゼル車両の交換や改良、新しいエンジンの取り付けなどが行われる。

【2011/11/02】

- EPA Takes Next Step to Cancel 20 Mouse and Rat Control Products Used in Homes / Action will reduce accidental exposures to harmful chemicals

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/65a85cf0c5a968508525793c007299f0!OpenDocument>

米国EPAは、特定の化学物質(難分解性、毒性を有する物質)を含有する製品の誤飲による健康被害を防止するため、家庭用殺鼠剤20製品の使用禁止手続を進めている。安全性が高く、十分な効果を有する代替製品が広く販売されていることを確認したため。

【2011/11/02】

- EPA Announces Final Study Plan to Assess Hydraulic Fracturing/Congressionally directed study will evaluate potential impacts on drinking water

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/197771b608adfddb8525793d005379c9!OpenDocument>

米国EPAは、天然ガスの水圧破砕による飲料水への影響を評価するための最終研究計画を発表した。

【2011/11/04】

- EPA Reinstates Toxics Release Inventory Reporting Requirements for

Hydrogen Sulfide

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/e5917955bbcef0408525793e004acc4a!OpenDocument>

米国EPAは、硫化水素を有害物質排出リスト(TRI)における報告対象物質に指定した。廃水処理施設、ガス又は油の掘削、堆肥を用いる農場、家畜場、埋立地の近隣住人の高暴露が懸念されるため。

●EICネット

【2011/11/07】

・欧州委員会、欧州連合域内の洋上の石油とガス生産における安全と健康、環境保護に関する規則を提案

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=26055&oversea=1>

欧州委員会は、欧州連合域内の洋上の石油及びガス生産における安全と健康、環境を保護するための基準を定めた規則を提案した。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム